

UNISDR 主催の 2017 Global Platform 開催プレ・イベントで学生ボランティア活動についてのテレビ国際会議を実施しました(2017/5/21)

テーマ：防災国際会議，学生ボランティア活動，UNISDR

場所：東北大学工学部リーディング大学院教員室（仙台市）・グローバルプラットフォーム会場（メキシコ）

URL：<http://www.unisdr.org/conferences/2017/globalplatform/en>（グローバルプラットフォーム会議）

2015年に仙台で開催された「国連防災世界会議(WCDRR)」から2年経過した2017年5月22日から5日間に渡り、メキシコ・カンクーン市において国連（UNISDR）が主催するグローバルプラットフォーム(GP)会議が開催されます。この会議に先立ち、UNISDR 駐日事務所と協力して GP 会場でボランティア活動を行う予定の学生（200名ほど）と2年前に活動を行った学生および支援教員とがオンラインで結び、テレビ国際会議を行いました。UNISDR 駐日事務所 松岡代表のファシリテートのもと対話を行い、当時の WCDRR での役割や経験、さらに学びなどの紹介をしながら、GP ボランティアからの質問に答えていきました。ボランティア活動で困ったこと、ハイレベルの方々への対応方法、活動を終えて経験がどのように役立ったのか？などの意見交換を実施し経験を共有化しました。途中、WCDRR 会議で提案された仙台防災枠組についての質問も出ており、防災への意識の高揚も見られました。今回のように WCDRR 会議終了後も国連への協力を通じて、防災・減災についての活動や学びを継続的に実施していきたいと思います。

東北大学側からは以下のメンバーが参加しました；

久松さん (D3) : Bilateral meeting rooms management

小川剛史さん (D2) : Management of ignite stage

牧野嶋文泰さん (D1) : Poster booth management

松崎留美(助教) : Supporting the Volunteers group

Akifumi HISAMATSU (D3) : Bilateral meeting rooms management

Takafumi OGAWA (D2) : Management of ignite stage

Fumiyasu MAKINOSHIMA (D2) : Poster booth management

Dr.Rumi Matsuzaki (Assistant professor,): supporting the Volunteers group

このテレビ会議実施では、当研究所の地引泰人助教（リーディング大学院）と今村文彦教授（災害リスク研究部門）が支援を行いました。



文責：今村文彦（災害リスク研究部門），地引泰人（リーディング大学院）